

三豊市地域公共交通計画（素案） パブリック・コメントの提出意見及び回答について

◆実施期間 令和7年11月27日（木）～ 令和7年12月26日（金）

◆意見提出件数 12件（4名）

※いただいたご意見については、趣旨を損なわない範囲で要約させていただきます。

NO	内容	回答
1	<p>現役で車を運転している30代です。私たちが安全に運転しやすい環境づくりにも、ぜひ力を入れていただけたらと思います。</p> <p>○高齢者の運転に危険を感じる場面が多々あります。運転の危険性を分かりやすく知らせたり、運転適性チェックを実施するなど、自主返納につながる仕組みづくりを検討していただきたいです。また、返納後の移動手段として必要となるバスの本数やバス停の増設もお願いしたいです。ただ、本数や停留所が増えると到着が遅くなる心配もあるため、電車の特急と各駅停車のように、2種類のバスを運行する形も選択肢として良いのではないかと思います。</p> <p>○具体的な道路についてですが、本山寺の前の道路は交通量が多く、現在の1本の道では対向車と接触しそうになる場面が多いです。本山寺の駐車場の一部を道として整備し、安全に対向できるよう改善していただけたらと思います。また、駐車場から道路を横断するお通路さんや参拝者の方も危険な場合があるため、横断歩道の設置や、駐車場の導線を変更するなど、安全面の強化をお願いしたいです。</p> <p>現状では難しいところもあるかと思いますが、日頃運転して感じていることを書かせていただきました。どうぞよろしく願いいたします。</p>	<p>第2期三豊市地域公共交通計画に対するご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございます。</p> <p>○高齢者の運転支援と自主返納促進について 危険を知らせる注意喚起の広報活動は有効と考えております。交通安全担当部署や交通安全協会、三豊警察署等と連携しながら、今後も啓発活動を推進してまいります。</p> <p>また、自主返納をされた後の移動手段としてより使いやすい公共交通となるように、コミュニティバスの路線再編やダイヤ改正を始めとした交通ネットワークの再構築に努めてまいります。</p> <p>○道路の安全改善について ご指摘の本山寺前の道路環境・民地駐車場等の改善について、道路環境の改善は地域の安全性向上にとって重要な課題です。地域公共交通計画において直接的な対応は難しいですが、道路管理部署と共有させていただきます。</p>
2	<p>○高齢になり、コミュニティバスを利用しています。コミュニティバスというのは11号線などの大きな道路を走ってはいけないのか、とにかく細い道を複雑に動きまわり、ほとんど乗らない停留所ばかりで、一日の本数が異常に少ないというのが、不便で仕方ありません。</p> <p>11号線には病院や商業施設があるため、そうしたところの敷地内に停留所を作って、日に何回も来てくれるようになれば、そこまでは自転車などで行って、あとはバスに乗り換えれば、行きたいところに行けてありがたいと思います。</p> <p>○ゆめタウンの入り口に乗り入れてくれるようになって、感謝しています。もっと本数を増やしてくれば、高齢者も便利に買い物ができる、経済活性化につながるのではないかと思います。行き帰り同じ時間帯に乗る人がいて、同じ利用の仕方に気づいた人だと思いました。</p> <p>JRが観音寺で止まってしまった時、旅行客用のバス（多度津行き）は出ても、高瀬駅に行くバスがなく、日曜日でコミュニティバスもなく、途方にくれたことがあります。</p> <p>日曜日も運航してほしいです。</p> <p>○松山のように交通系カードでバスの支払いができると便利だと思います。</p>	<p>第2期三豊市地域公共交通計画に対するご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございます。</p> <p>○11号線沿いの運行について まず、コミュニティバスの11号線沿いの運行について「走ってはいけない」というルールはございません。しかしながら、通行量の非常に多い11号線でコミュニティバスが停車することには、混雑回避や安全確保の観点から難しい点もございます。一方で、ご意見をいただきました病院や商業施設など、市民の皆様が日常的によくご利用される施設への乗り入れについては、乗降しやすく利便性が高まるのが外出機会の創出となり、地域の経済活性化に繋がると考えます。今後も各施設のご協力を得ながら、乗り入れ施設の増加に努めてまいります。</p> <p>○コミュニティバスの日曜日の運行・増便について コミュニティバスの運行については、地域のドライバー不足が喫緊の課題となっており、ことから毎日の運行は厳しく、当該路線については日・祝祭日の運行はできておらず、ご期待に沿うことが難しい状況であり、ご理解いただけますと幸いです。</p> <p>○交通系カードについて 今後、ご利用者様のニーズや費用対効果を含めて検討してまいります。</p>

三豊市地域公共交通計画（素案） パブリック・コメントの提出意見及び回答について

NO	内容	回答
3	<p>○コミュニティバスの収支を改善するために、運賃の値上げをするべきだと思います。今の運賃は物価上昇を反映していないこと、どこまで乗っても同じ値段では安すぎると思います。</p> <p>コミュニティバスは三豊市民の税金で運営しています。三豊市民以外は値上げをしてほしいと思います。</p>	<p>第2期三豊市地域公共交通計画に対するご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございます。</p> <p>○コミュニティバスの収支改善について</p> <p>本市のコミュニティバスは「先手の福祉」という観点から、ご利用者様にとって利用しやすいものであるように、現在は片道100円という安価な料金としております。しかしながら、ご指摘のとおり、昨今の物価上昇の中で、運営収支は非常に厳しい状況となっており、市外の方の利用料金の値上げについても検討材料の一つと考えておりますが、市内外の方の区別をする場合、運転手への負担増やスムーズな運行の妨げ、電子機器の費用対効果も同時に考える必要がございます。</p> <p>また一方で、利用料金だけではなく、広告収入の増加にも繋がるような取り組みを行い、全体的な視野でコミュニティバスの収支改善について取り組んでまいります。</p>
4	<p>○取り急ぎバス同士、バスとJRの乗り継ぎ時間を調整していただきたいと思います。同時刻か1分差で乗り継げないケースがあり困っています。</p> <p>*JRがホームに停車する数秒前にバスが発車するため、帰宅に2時間ほどかかるか、帰ってくる術がない。</p> <p>*バスが道の逆側でそれぞれ同時刻の発車のため、乗り継げない。</p> <p>○登下校時間のバスについて本数や乗り継ぎに心を寄せてほしい。</p> <p>保護者の通勤時間を高校生の通学時刻に合わせないと、登校時間までに到着できない現実があります。</p> <p>仕事の関係で子どもの送迎ができずバスとJRで通学する日は遅刻となります。試験は遠征です。</p> <p>子供は泣きながら訴えてきますが、バイクの免許取得も許可が下りずなす術がありません。</p> <p>○出発前のバスに乗車させてあげてほしい。</p> <p>夏や冬の厳しい外気温の時に、待っている方をバスの中に入れて差し上げてほしい。乗るのがわかっているのにドアを開けてはくださらないそうで、もし理由があるようであれば知りたい。</p> <p>○駅やバス停の近くに快適に過ごせる、防犯面も考慮された、WIFIのある待合室があったら良いと思います。</p> <p>電車やバスの本数が少ないため、送迎時に1時間単位で待つこと、待たせることがしばしばあります。</p> <p>瀬戸内国際芸術祭の時のお客様からもWIFIについてよく聞かれました。</p> <p>待っている間に仕事や勉強できたり調べ物ができたりする環境なら有料でも使いたいです。</p> <p>○パークアンドライドとリムジンバス</p> <p>高松空港や岡山駅とのアクセスの充実を望みます。</p> <p>*岡山駅はパークアンドライドがなくなりました。新幹線とのアクセスのために駐車料金は宇多津や多度津に流れていて勿体無いと感じます。</p> <p>●バス内に文字で行き先や停留所をシンプルに掲示してほしい。音声だけでは子供や観光客にわかりにくかったです。</p>	<p>第2期三豊市地域公共交通計画に対するご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございます。</p> <p>○バスとJR及びバス同士の乗り継ぎについて</p> <p>三豊市コミュニティバスは毎年ダイヤ改正を行っております。まずは、JRのダイヤ改正を基に、出来る限りJRとバスの乗り継ぎができるように設定すること、その上でコミュニティバス同士の乗り継ぎもできるような改正に努めております。しかしながら三豊市はコミュニティバスを12路線14台運行していること、ご利用者様からの多様な個別の要望なども出来る限り取り入れていること、運行時間の上限もあることなどから、全ての乗り継ぎができていないことに関しては、ご期待に沿えず申し訳ございません。ご利用者様にとって少しでも利便性を高めるため、今後もスムーズな乗り継ぎに努めてまいりますので、具体的なご要望・ご意見をいただけますと有難く存じます。</p> <p>○登下校時間のバスの本数について</p> <p>通学における公共交通の利便性は重要だと認識しております。通学でご利用いただいている路線については、学校の始業時間に間に合うように配慮しておりますが、お住まいや学校の位置関係、JR利用等により、すべてを補うのは難しいところです。こちらに関しましては、具体的状況をお知らせいただいた上で、検討できる部分があるかもしれませんので、ご相談いただければ有難く存じます。</p> <p>○出発前、停車時のバスの乗車について</p> <p>こちらの時間につきましては、「バス運転者の改善基準告示」に基づき、バス運転手の休憩時間として位置付けております。ご利用者様にとって、昨今の猛暑や極寒の中でのバスの待ち時間については、厳しいものであると認識しておりますが、バスの安全な運転を確保するためにも、運転手の休憩時間は遵守する必要がありますので、何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>○駅やバス停の近くに快適に過ごせる防犯面も考慮されたWi-Fiのある待合室について</p> <p>駅やバス停などの利便性の向上は、公共交通の利用者増加などメリットがあると考えます。三豊市役所の最寄り駅となるJR高瀬駅では、このたび三豊市の取り組みとして、新駅舎や公衆トイレ、木のあたたかみを感じるパブリックスペース、駅前ロータリーへのコミュニティバスの乗り入れなど、機能が向上されました。Wi-Fiの整備までには至っておりませんが、学生様などの過ごしやすいつ待合所としてたくさんご利用いただけることを願っております。</p> <p>○パークアンドライドとリムジンバス</p> <p>高松空港や岡山駅との本市とのアクセスにつきましては、リムジンバスやJR予讃線、また高松空港から本市への直通ではないですが、民間の事業者様による観光シャトルバスなどもございますので、そちらのご活用を是非お願いいたします。</p> <p>○バス内の停留所掲示について</p> <p>現在、各停留所を明示した路線図を掲示しておりますが、お子様や観光客の方にも分かりやすい路線図の工夫ができるよう検討してまいります。</p>